

応急仮設住宅 長野に300戸

県補正予算 他市町村に50戸

県が31日に専決処分した台風19号被害からの復旧に連する補正予算で、被災者支援については、災害救助法が適用された県内43市町村に対して県が国負担金を含めて市町村に事業費を支出する。

被災者への支援	計46億300万円
被災住宅の応急修理	17億5000万円
応急仮設住宅の設置(民間の借り上げ含め350戸)	10億7900万円
市町村による被災者への低利融資の原資貸し付け	7億円
避難所の運営、生活必需品・学用品の支給	4億6900万円
国の支援制度の対象にならない半壊世帯への支援金(1世帯あたり最大50万円)	5億6200万円
国や県の支援制度の対象にならない床上浸水世帯、重傷者への災害見舞金	3000万円
道路、河川などの応急対策や、本格復旧に向けた調査・設計費	計80億800万円

「1面参照」住宅の応急修理は、同法適用市町村のほか、適用外の上下内郡信濃町と上伊那郡箕輪町が行う事業も対象とする。

市町村の罹災証明の診断で半壊とされた世帯に対して県独自に最大50万円を支給する。

「信州被災者生活再建支援制度」は計2400世帯分を見込んだ。床上浸水被害が軽微なため国や同制度の支援金が支払われない世帯には、市町村とともに災害見舞金10万円を支給する。

公共事業は、被災した道路や河川、砂防施設の応急対策工事や、本格復旧に向けた調査・設計を実施する。堤防が決壊した飯山市の皿川、佐久市の志賀川などの復旧を進める。

財源は地方交付税や国庫支出金のほか、財政調整基金などからの繰入金4億4600万円、18年度からの繰越金22億1100万円、県債(借入金)20億1500万円を充てる。

専決処分後の19年度一般会計予算は90億1000万2100万円となる。

県は同日、台風19号被害からの復旧・復興に向けた県の取り組み方針を正式決定した。知事は記者会見で「方針に基づき、被災された方々が一日でも早く平穏な暮らしに戻ることができるよう県を挙げて取り組み」と述べた。

飯山の皿川堤防 県がかさ上げへ

内水氾濫防止

台風19号の影響で決壊した飯山市の皿川堤防について、県が堤防の高さをかさ上げする方針であることが31日、分かった。内水氾濫を防ぐ狙いで1メートル高くする。同市や

出金のほか、財政調整基金などからの繰入金4億4600万円、18年度からの繰越金22億1100万円、県債(借入金)20億1500万円を充てる。専決処分後の19年度一般会計予算は90億1000万2100万円となる。

県は同日、台風19号被害からの復旧・復興に向けた県の取り組み方針を正式決定した。知事は記者会見で「方針に基づき、被災された方々が一日でも早く平穏な暮らしに戻ることができるよう県を挙げて取り組み」と述べた。

飯山の皿川堤防

県がかさ上げへ

台風19号の影響で決壊した飯山市の皿川堤防について、県が堤防の高さをかさ上げする方針であることが31日、分かった。内水氾濫を防ぐ狙いで1メートル高くする。同市や



台風19号で皿川は、本流の千曲川に流れ込まずにあふれる内水氾濫が発生し、8メートルにわたって堤防が決壊した。あふれた水は飯山市役所や住宅街に流れ込み、市内の内水被害は498戸に上った。すでに堤防は盛り土で元に戻っており、11月中旬に護岸の新設工事を終える予定だ。

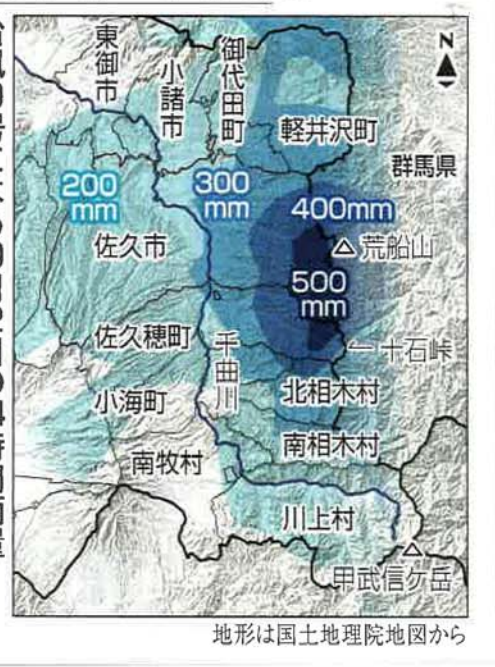
現在千曲川堤防より皿川堤防の方が低く、千曲川の増水時は皿川の水が流れ込みやすくなる。県河川課によると、かさ上げして千曲川堤防と同じ高さにし、皿川の逆流、氾濫を防ぐ。

31日には、同市の足立正則市長が県庁を訪れ、皿川の治水対策や被災した事業者への財政支援などを求める要望書を阿部守一知事に手渡した。

群馬県境 500ミ超降雨

10月12日 佐久地方年間の4割

県佐久建設事務所は31日、台風19号が接近した10月12日の佐久地方の24時間雨量を公表した。佐久市や南佐久郡佐久穂町の群馬県境付近で500ミを超え、過去最大を記録。1日で年間降雨量の4割超が降った。県管理の河川は佐久管内に69あり、このうち41河川497カ所に護岸が崩れるなどの被害が出た。県



10編成(120両)が水に漬かり、ダイヤに大きな影響が出た。これを受け、国交省はリニア計画についてもハザードマップの浸水想定区域に含まれるかどうか調査。現時点では、神奈川県と岐阜県に建設予定の車両基地は浸水の恐れがないと確認した。

上右堂、初谷の年間降雨量の平均は1200ミ余。ともに12日だけで1年間に降る雨の4割超が降った。上右堂は佐久穂町大日向を流れる抜井川に近く、初谷は滑津川に近づく。佐久地域ではこの2河川に加え、谷川(佐久市入沢)、余地川(佐久穂町余地)などいずれも千曲川右岸の支流で護岸が崩れるなど被害が深刻で、例のない大雨が河川被害に直結したとみられる。

県によると、佐久地域は「飯田保守基地の計画概要」

飯田保守基地の計画概要

飯田保守基地の計画概要

飯田保守基地の計画概要

飯田保守基地の計画概要

リニア保守基地 浸水恐れ

飯田「100年に1度」雨で最大3メートル 飯田「100年に1度」雨で最大3メートル



JR東海が2027年の東京・品川一名古屋間の開業を目指すリニア中央新幹線で、飯田市座光寺に建設予定の保守基地が「千年に1度」の豪雨発生時に1〜3メートルの浸水が見込まれる区域に含まれていることが31日、分かった。同社は「ハザードマップや最新の知見などを参考に、適切な対策を検討する」(広報部)

壁の復旧 故障設備受電

企業内被害の浸水

けいぎい
信州発

台風19号による千曲川の氾濫で浸水した県内企業の工場で、高圧電力の受電設備の故障が復旧のネックになっている。受電設備メーカーが2020年東京五輪関連の建設需要に追われていたところに被災地からの注文が相次ぎ、納期の後ずれが避けられない見通しのためだ。被災企業は、電力確保のめどが立たないと操業を再開できず、復旧作業もままならないとして頭を抱えている。

メーカーに注文急増 納期遅く



千曲川の氾濫で水没したカイン工業穂保工場の受電設備＝長野市穂保

長野市の穂保、豊野町の両工場が水浸しとなった精密板金加工のカイン工業(長野市)は、敷地内の受電設備も軒並み浸水。新たな設備を注文したが、被災企業からの受注が急増したため納入が年明けになる可能性があると言われた。年内に再稼働させたい考えだが「電気がないと大型の加工機械は動かせず、どうしようもない」と嘆く。

長野市赤沼にあるホクト(長野市)のエリンギ生産拠点も浸水で受電設備が故障。修理で済むか、買い替えが必要かメーカーに確認している最中で、復旧時期の見通しは立たない。浸水で培養瓶に詰まった培地を取り除く作業に使う専用機械は、発電機で動かしている。小松茂樹専務は「片付けが必要な培養瓶は数百万本。発電機だけでは効率も上がらない」と悩む。

受電設備は工場など向けの高圧電力を生産機械や空調機器に使える電圧に変換する装置で、工場の操業再開には欠かせない。自動車部品製造の長野鍛工(同)も複数ある受電設備が全て水没し、復旧時期が見通せない状態だ。

受電設備製造大手の日東工業(愛知県長久手市)によると、近年は東京五輪関連工事や猛暑による学校へのエアコン導入でフル稼働が続いており「多忙なところに今回の災害が起きた」(広報室)とする。同業の河村電器産業(同県瀬戸市)は、受注急増に対応するため被災地専用の生産ラインを設ける方針という。

工場が1.5〜2メートルの高さまで浸水した特殊樹脂開発・製造のニッキフロン(長野市)は、七つの受電設備のうち高さ約4メートルの通路上に設置した設備だけが浸水を免れた。現在はこの設備で高圧電力を受電し、事務所用に使っている。30年ほど前の導入時、水害のリスクを考えて高い場所に設置したという。

昨年完成した新工場用の受電設備も高さ1メートルの土台の上に設置したため、下部が水に漬かったものの修繕で済みそうだという。点検が済んだ加工機械から順次稼働させ、11月中旬ごろから操業を再開する考え。春日孝之社長は「リスクに備えていたことが功を奏した。優先度の高い分野から再開したい」としている。

鹿教湯・別所「元気です」

上田市内の温泉地は台風19号で客足に影響が出た。施設そのものへの被害は少なかったが、道路陥没や上田電鉄別所線の一部区間運休で、迂回路や代行バス運行といった対策が続く。情報発信や限定プランなどの仕掛けで巻き返しを図る。



SNSで発信するための写真に納まる鹿教湯温泉の観光関係者

SNS発信強化や限定プラン・催しも

「鹿教湯は元気です」。鹿教湯温泉交流センター前では31日、30人ほどが掛け声に合わせて笑顔で写真に納まった。旅館や観光協会の関係者らが会員制交流サイト(SNS)などで発信する。

「宿泊客は例年よりも減っている。台風の影響は受けている」と鹿教湯温泉旅館組合長の斎藤重憲さん(42)。温泉の配管が被害を受け、加盟19施設のうち1施設が休業した。その1施設も11月の営業再開となり、温泉地全体で「復興」をアピールする。

10日には「ウォーキングフェスタ」を開く。ゲストには、2016年の大河ドラマ「真田丸」に矢沢三十郎 頼幸役で出演した迫田孝也さんに加え、真田家の家老役で共演した高木 渉さん、大野泰広さんの参加も、台風後に急ぎよ決まった。

別所温泉では台風から1週間ほどで約1700人の宿泊キャンセルがあったが、現在は例年並みにまで回復。今後は冬季限定の宿泊プランを企画する予定だ。別所温泉旅館組合長の倉沢晴之介さん(39)は「冬は料金面でお得。年末年始に上田へ帰省する人たちが家族で過ごせる場として提案したい」と話している。

台風に負けない上小の観光地

辛抱続く 海野宿

橋や駐車場被災 「現状発信丁寧」



台風の影響で客足が減っている海野宿

東御市の旧北国街道海野宿は、玄関口となる海野宿橋の一部や駐車場などが被災した。信州とうみ観光協会によると、西側の大屋敷(上田市)方面から迂回する必要があるため、先を急ぐバスツアーなどに敬遠されるという。

「建物は無事。絵を見に来て」。海野宿橋から数百メートルの千曲川沿いに立つ「水村喜一郎美術館」館長の画家水村喜一郎さん(73)はそう呼び掛ける。少年時代の事故で両腕を失い、口と足で絵筆を持って描いた油彩やデッサンを展示。台風後、鑑賞に訪れる人は減り、「影響はある」。アトリエのある千葉県と行き来しており、4日までの3連休は滞在して来客に対応したいという。

年間25万人前後の観光客を誇る海野宿。整然と並ぶ江戸期の旅館屋造りの建物や水路に損傷はないが、通行人影はまばらだ。そば店「福嶋屋」店主の矢嶋修さん(45)は「台風後の客足は昨年同時期の半分以下」。恒例の「海野宿ふれあい祭り」(3日)も中止となり、「海野宿橋が復旧するまでは辛抱するしかないのかな」と話す。

市道の海野宿橋復旧は国が直轄事業として代行するが、完了時期は未定。信州とうみ観光協会の早川一夫事務局長は「復旧状況を写真で紹介するなどして状況を丁寧に伝えていく」としている。

佐久市入沢の護岸復旧「2年」

県と市区民に見通し説明

県佐久建設事務所や佐久市の谷川(がが)の護岸が最大で約250メートルにわたって流失した所もあるとし、本復旧工事が終わるまでに2年ほどかかることとした。同事務所は、千曲川支流の入沢区では谷川の氾濫で護岸が崩れ、住民の生活道路となっている市道が削られた。同事務所は「住民と意思疎通を図りながら、一刻も早く工事を完了したい」とし、市土木課は土砂崩落を防ぐ措置の現状を説明した。



入沢区について説明を受ける入沢区の住民(手前)

住民からは「工事は区民と相談しながら進めてほしい」「住民が今まで通りの生活ができるような復旧を考えてほしい」といった要望が出た。

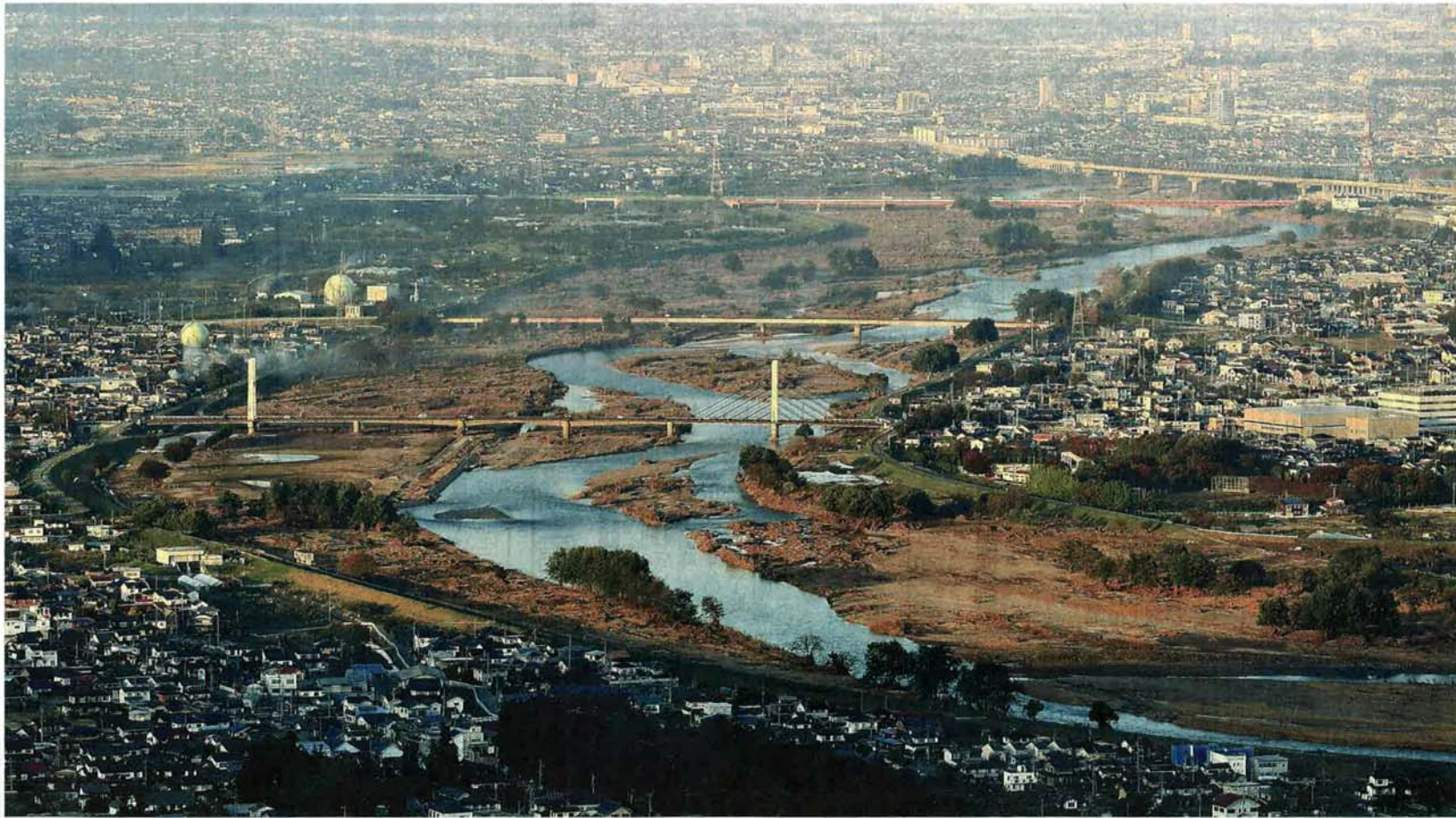
千曲市 10月31日

被災地を歩く

流域の日常 覆う土色

姿が一変

水が引いた河川敷が茶色の泥で染まり、姿を一変させた千曲川。手前に架かるのは千曲橋=31日午後4時12分、千曲市八幡の千曲川展望公園から撮影



台風19号による記録的な大雨で1677世帯に床下、床下浸水の被害が出た千曲市、千曲川の河川敷は泥で覆われている。杭瀬下、中、雨宮など各地区に災害の跡が残る中、日常の光景を取り戻そうと汗を流す住民もいた。



レイトゴルフなどに親しみ、畑で農作業に精を出していた千曲市八幡の「蔵」は、若林治男さん(60)と高津英弘さん(79)が復旧作業を進めた。井戸の手押しポンプに木の枝などが絡まり、取り除いていく。若林さんは「復旧作業を進めるしかない」。



天井まで 千曲市更道文化会館「あんずホール」の地下にある軽運動室。水が達した天井が割れ落ちていた=31日午前10時22分、同市杭瀬下

笑顔戻る 園舎が被災した雨宮保育園の園児たちはあんず保育園を間借りして過ごす。おやつの時間には笑みが浮かんだ=31日午後3時22分、千曲市倉科



地道に...

水没した河川敷の畑で井戸のポンプに絡まった木や土砂を協力して取り除く若林さんと高津さん=31日午前8時57分、千曲市中

長野市豊野町に「移動交番車」

長野中央署は1日、台風19号による浸水被害で建物が使えなくなっていた同署豊野町交番(長野市豊野町豊野)の敷地に「移動交番車」を配置する。警察官2人が常駐して交番業務に当たる。県警に計3台ある移動交番車は、これまで祭りや催しなどの際の出勤が中心で、被災地への配置は初めてという。



応急仮設住宅 長野市が着工 月内 100戸計画



長野市は31日、台風19号により被災した市民向けに応急仮設住宅の建設を始めた。11月中旬に市内の昭和の森公園、市営住宅上松東団地内、若槻団地運動広場(みどり)の広場、の3カ所に計100戸を建設する計画。市は被災者の意向を確認し、さらに増設するか住宅課の田房昭久主任技師も検討する。

同市上野の昭和の森公園で、45戸が入る1層の10棟を建設する計画。この日は市住宅課や建設業者ら約十数人が、住居部分になる区域に張った縄と図面が合っているかを測って確認。2016年4月の熊本地震の際、被災地で仮設住宅建設に携わった熊本県立ちいひ、被災者がゆとりを持って生活するために棟と棟の間に十分なスペースを取るよう助言した。

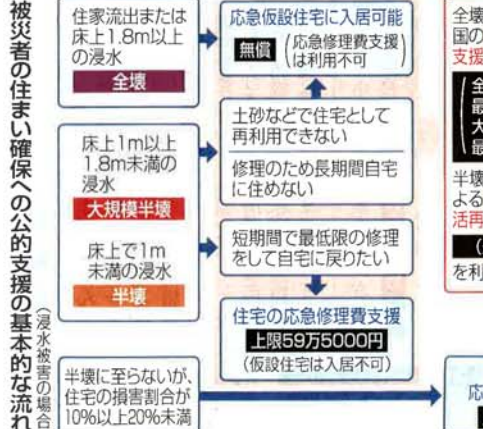


Table showing housing damage statistics by city/town/village, including columns for '全壊' (Total Collapse), '半壊' (Partial Collapse), and '計' (Total).

全国 8人不明のまま 台風19号の被害は、共同通信の集計で31日までに、死者は13都府県87人(災害関連死を含む)、行方不明者は8人に上る。同日現在、内閣府によると、低気圧の影響などによる千葉県や福島県での豪雨もあり、3559人が避難所でもあり、3559人が避難所での生活を余儀なくされている。

Table showing the number of people affected by Typhoon 19, categorized by city/town/village, including '死亡' (Deaths), '軽傷' (Minor Injuries), and '計' (Total).